

平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信（非連結）

平成 21 年 11 月 13 日

会 社 名 株式会社テクノシステムズ グリーンシート銘柄  
 コード番号 2456 本社所在都道府県 神奈川県  
 本社所在地 神奈川県大和市下鶴間 3854 番地 1  
 問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役  
 氏 名 谷口 光 T E L (046) 278-3650

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期の業績（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。  
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
22 年第 2 四半期	275,022	( △27.4 )	△35,967	( — )	△38,416	( — )
21 年第 2 四半期	379,008	( 0.7 )	△7,484	( — )	△10,573	( — )

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
22 年第 2 四半期	△39,256	( — )	△5,343.95	—	△41.9	△6.3	△14.0
21 年第 2 四半期	△11,235	( — )	△1,529.42	—	△10.4	△1.8	△2.8

- (注) 1. 期中平均株式数 22 年第 2 四半期 7,346 株 21 年第 2 四半期 7,346 株  
 2. 会計処理の方法の変更 有 ・ (無)  
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。  
 4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、期中平均株価の算定が困難であるため記載していません。

(2) 財政状態

	総 資 産		純 資 産		自 己 資 本 比 率	1 株 当 た り 純 資 産	
	千円	千円	千円	千円	%	円	銭
22 年第 2 四半期	647,159	73,708	73,708	11,433	11.4	10,033	80
21 年第 2 四半期	608,835	101,637	101,637	13,835	16.7	13,835	71

- (注) 期末発行済株式数 22 年第 2 四半期 7,346 株 21 年第 2 四半期 7,346 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
22年第2四半期	△29,379	△99,240	112,698	76,509
21年第2四半期	△9,310	△13,459	51,115	96,265

2. 平成22年3月期の業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年 間
	千円	千円	千円					
通 期	760,000	11,000	6,600	—	—	—	300	300

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）898円45銭

## 第 20 期 第 2 四半期報告書

(平成 21 年 7 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社テクノシステムズ  
 英文名(英文商号) Techno Systems Co.,Ltd.  
 コード番号 2456  
 代表者の役職氏名 代表取締役 林 正幸  
 本店の所在の場所 神奈川県大和市下鶴間 3854 番地 1  
 電話番号 046-278-3650  
 連絡者 常務取締役 谷口 光

## I 四半期の業績

## (1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別		当期累計	前年同期累計
	第 20 期 第 1 四半期 自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日	第 20 期 第 2 四半期 自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日
I 売上高	148,651	126,371	275,022	379,008
II 売上原価	124,535	111,940	236,476	312,534
売上総利益	24,115	14,431	38,546	66,473
III 販売費及び一般管理費	38,701	35,812	74,514	73,958
営業損失(△)	△14,586	△21,381	△35,967	△7,484
IV 営業外収益	677	1,184	1,861	1,613
V 営業外費用	2,194	2,115	4,310	4,702
経常損失(△)	△16,103	△22,312	△38,416	△10,573
VI 特別利益	40	160	200	265
VII 特別損失	96	—	96	—
税引前(四半期)当期純損失(△)	△16,159	△22,152	△38,312	△10,307
法人税、住民税及び事業税	472	472	944	927
四半期(当期)純損失(△)	△16,631	△22,624	△39,256	△11,235

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別		当期累計	前年同期累計
	第 20 期 第 1 四半期 自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日	第 20 期 第 2 四半期 自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日
期中平均株式数	7,346 株	7,346 株	7,346 株	7,346 株
1 株当たり四半期(当期)純損失(△)	△2,264 円 04 銭	△3,079 円 91 銭	△5,343 円 95 銭	△1,529 円 42 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—	—

※潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、期中平均株価の算定が困難であるため記載して  
 おりません。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別 第 20 期 第 1 四半期 自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日	第 20 期 第 2 四半期 自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日
テクニカルスタッフ派遣事業	51,661	54,037	105,699	152,947
受託開発事業	69,338	49,927	119,265	189,540
自社ブランド製品事業	2,383	2,355	4,739	1,446
幼児教育事業	25,267	18,741	44,008	35,074
その他	—	1,309	1,309	—
合 計	148,651	126,371	275,022	379,008

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	第19期末	第20期 第1四半期	第20期 第2四半期
		(平成21年3月31日現在)	(平成21年6月30日現在)	(平成21年9月30日現在)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金		123,962	108,964	105,049
2. 営業未収入金		88,606	95,086	73,031
3. 商品及び製品		457	326	197
4. 原材料		722	380	1,191
5. 前払費用		3,164	7,994	6,766
6. 繰延税金資産		832	832	832
7. その他		11,849	20,789	15,327
貸倒引当金		△570	△610	△470
流動資産合計		229,024	233,763	201,926
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物		108,798	111,473	132,287
(2) 構築物		3,950	4,368	4,122
(3) 車両運搬具		3,694	5,761	5,264
(4) 工具器具備品		2,582	3,307	3,142
(5) 土地		138,391	138,391	183,366
有形固定資産合計		257,418	263,302	328,183
2. 無形固定資産				
(1) のれん		31,571	50,668	48,866
(2) ソフトウェア		615	576	537
(3) その他		424	421	418
無形固定資産合計		32,610	51,666	49,822
3. 投資その他資産				
(1) 出資金		25,426	25,426	25,426
(2) 長期貸付金		7,800	7,760	7,700
(3) 長期前払費用		15,323	18,147	19,019
(4) 保険積立金		11,891	12,258	12,625
(5) 長期預け金		1,941	2,438	2,889
(6) 繰延税金資産		1,827	1,827	1,827
(7) その他		3,878	4,238	4,238
貸倒引当金		△6,600	△6,560	△6,500
投資その他資産合計		61,488	65,536	67,226
固定資産合計		351,517	380,506	445,232
資産合計		580,542	614,270	647,159

(単位：千円)

期別 科目	第19期末	第20期 第1四半期	第20期 第2四半期
	(平成21年3月31日現在)	(平成21年6月30日現在)	(平成21年9月30日現在)
(負債の部)			
I 流動負債			
1. 営業未払金	2,370	1,238	449
2. 短期借入金	50,000	50,000	70,000
3. 1年以内返済予定長期借入金	60,062	66,556	77,046
4. 1年以内償還予定社債	21,600	21,600	21,600
5. 未払金	12,262	12,370	12,238
6. 未払費用	17,415	21,168	16,067
7. 未払法人税等	403	465	930
8. 未払消費税等	8,542	3,496	48
9. 前受金	7,681	539	394
10. 預り金	3,933	5,653	4,669
11. 賞与引当金	—	4,380	8,760
流動負債合計	184,271	187,467	212,204
II 固定負債			
1. 長期借入金	121,132	177,476	213,324
2. 社債	96,000	88,800	85,200
3. 長期未払金	65,439	64,193	61,721
4. 預り敷金	—	—	1,000
固定負債合計	282,571	330,469	361,246
負債合計	466,843	517,937	573,451
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金	85,008	85,008	85,008
2 資本剰余金			
(1) 資本準備金	19,508	19,508	19,508
3 利益剰余金			
(1) 利益準備金	880	954	954
(2) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	8,302	△9,136	△31,761
株主資本合計	113,699	96,333	73,708
純資産合計	113,699	96,333	73,708
負債・純資産合計	580,542	614,270	647,159

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期別 科目	第19期末	第20期 第1四半期	第20期 第2四半期
	(平成21年3月31日現在)	(平成21年6月30日現在)	(平成21年9月30日現在)
発行済株式総数	7,346株	7,346株	7,346株
1株当たり純資産額	15,477円75銭	13,113円71銭	10,033円80銭

## (4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		株主資本 合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
平成21年3月31日残高	85,008	19,508	880	8,302	113,699	113,699
第1四半期中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	△734	△734	△734
剰余金の配当に伴う 利益準備金の積立	—	—	73	△73	—	—
四半期純損失(△)	—	—	—	△16,631	△16,631	△16,631
第1四半期中の変動額合計	—	—	73	△17,439	△17,366	△17,366
平成21年6月30日残高	85,008	19,508	954	△9,136	96,333	96,333
第2四半期中の変動額						
四半期純損失(△)	—	—	—	△22,624	△22,624	△22,624
第2四半期中の変動額合計	—	—	—	△22,624	△22,624	△22,624
平成21年9月30日残高	85,008	19,508	954	△31,761	73,708	73,708

## (5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 消費税等の処理方法 仮払消費税等と仮受消費税等を相殺し、未払消費税等として表示しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 法人税、住民税及び事業税は、税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

## (6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## II 第20期 第1四半期（平成21年7月1日から平成21年9月30日）の業績の概況

テクニカルスタッフ派遣事業については、主要顧客である大手製造会社の前四半期までの人員縮小以降は増員がない状態が続いていましたが、9月に入り札幌、本社、名古屋で計4名の増員の受注があり売上は前四半期より4.6%増加しました。

受託開発事業は、前四半期に追加受注・売上があったWebマニュアル作成作業が終了したこと、及びFA関係の開発も終了したことに加えて、プログラム評価業務の受注の減少が影響し全体では大きく売上げが減少しました。（前年同期比72.0%）

しかし、9月に新規顧客から地上波デジタル放送関係のプログラム開発の受注決定やその他新規案件の引き合いが増加し、回復の兆しが見えてきました。

自社ブランド製品事業では、国際天文年であることと理科教室での活用の効果でプラネタリウムキットの販売が前期並みを維持し、Talking Photo. は代理店希望社へのテスト販売がある一方で、代理店契約交渉が進み、次四半期で大きく売上に寄与する見通しが出てきました。これらにより、自社ブランド製品の売上は、ほぼ前四半期のレベルを維持しました。（前四半期比98.8%）

幼児教育事業では、前四半期にあったふじ幼児園の入園金が当四半期には無いため、売上は前四半期比74.2%となりましたが、その他については湘南保育園を含めて前四半期と変わりません。

また、本年8月から始めた住宅の賃貸事業が売上・利益に寄与し始めました。

一方、テクニカルスタッフ派遣事業及び受託開発事業の作業量減少により待機者の増加が続いていることにより売上にリンクしない経費が増加し、業績を圧迫することになりました。

この結果、当四半期につきましては、売上高126,371千円（前年同期比66.9%）、営業損失21,381千円（前年同期 営業利益2,855千円）、経常損失22,312千円（前年同期 経常利益1,338千円）、四半期純損失22,624千円（前年同期 四半期純利益884千円）となりました。

## III 第20期通期の売上高及び利益の予測について （単位：千円）

科 目	期 別	第19期（実績）	第20期（予想）
		〔自 平成20年4月1日〕 〔至 平成21年3月31日〕	〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成22年3月31日〕
売 上 高		720,596	760,000
営 業 利 益		14,344	22,900
経 常 利 益		11,598	11,000
当 期 純 利 益		827	6,600

## IV 資金及び借入金の状況

### (1) 現金及び預金の増減

（単位：千円）

科 目	期 別	第20期 第1四半期	第20期 第2四半期
		自平成21年4月1日 至平成21年6月30日	自平成21年7月1日 至平成21年9月30日
現金及び預金の増減額		△14,998	△3,914
現金及び預金の四半期首残高		123,962	108,964
現金及び預金の四半期末残高		108,964	105,049

（主な増減理由）

運転資金の新規借入金による増加と借入金返済との相殺による減少です。



(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 20 期 第 1 四半期	第 20 期 第 2 四半期
		自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日	自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日
短期借入金の増減額		—	20,000
短期借入金の四半期首残高		50,000	50,000
短期借入金の四半期末残高		50,000	70,000

(主な増減理由)

運転資金の借入による新規借入金の増加です。

(3) 長期借入金 of 増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 20 期 第 1 四半期	第 20 期 第 2 四半期
		自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日	自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日
長期借入金の増減額		62,838	46,338
長期借入金の四半期首残高		181,194	244,032
長期借入金の四半期末残高		244,032	290,370

(主な増減理由)

運転資金の新規借入金による増加と、借入金返済との相殺による増加です。

(注) 長期借入金には1年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

V その他

平成21年4月1日付けで、当社代表取締役 林 正幸氏より、同氏が経営する湘南保育園（幼児教育事業）を譲り受けました。

1. 譲り受けた事業の名称及び所在地

名 称：湘南保育園  
所在地：神奈川県高座郡寒川町岡田4-17-26

2. 譲り受けの時期

平成21年4月1日

3. 譲り受けの目的

平成19年6月より当社に組み入れた幼稚園の運営ノウハウと合わせて総合的な幼児教育事業展開の核として当社の事業拡大を図ることを目的としています。

4. 譲り受けた資産・負債の額

資産の額 26,817千円  
負債の額 1,483千円